

令和6年度 前期 ビジネス・キャリア検定試験

経営情報システム分野
3級 経営情報システム
試験問題

(14 ページ)

1. 試験時間 110 分

2. 注意事項

- (1) 試験問題は、係員の指示があるまで開かないでください。
- (2) 表紙に記載されている試験区分名が、受験票に記載されている試験区分名と同じか確認してください。
申請している試験区分と異なる試験区分を受験した場合は採点できず、不合格となりますので、ご注意ください。なお、試験開始後に申し出られても、試験時間の延長はできません。
- (3) 試験問題は、40題あります。
- (4) 試験問題の配点及び合格基準は、次のとおりです。
(配 点) 問題1～問題40 各2.5点 合計100点
(合格基準) 試験全体として概ね60%以上の正答。
- (5) 関係法令、会計基準、JIS等の各種規格等に基づく出題については、問題文中に断りがある場合を除き、令和6年5月1日時点で施行されている内容に基づくものとします。
- (6) マークシート（解答用紙）には、①試験区分名、②氏名、③座席番号、④受験番号、⑤生年月日を正確に記入してください。なお、受験番号の最後の桁は、アルファベットですので、数字と間違えないように注意してください。
- (7) マークシートにマークする際には、HB又はBの黒鉛筆又はシャープペンシルのいずれかで、はっきりとマークしてください。それ以外は使用しないでください。なお、訂正する場合は、採点の際にマークシートの誤読の原因となることがありますので、きれいに消してください。
- (8) マークシートには、所定の事項以外は絶対に書き込まないでください。なお、計算等が必要な場合は、問題用紙の余白又は裏面を使用してください。
- (9) マークシートにはア～エまでマークする欄があります。問題番号及び問題文に従って正解と思われるものを1つだけ選んで間違えないようにマークしてください。
- (10) 試験問題の内容に関する質問には、一切お答えできません。
- (11) 試験中にトイレへ行きたくなった場合は、黙って手を挙げて係員の指示に従ってください。
- (12) 試験終了時刻前に解答が済み、退出する場合は、黙って手を挙げて係員の指示に従ってください。ただし、試験開始後30分間及び終了前10分間は、退出できません。なお、退出する場合は、周りの受験者に配慮して、静かに退出してください。
- (13) 試験終了の合図があったら速やかに筆記用具を置き、係員の指示に従ってください。
- (14) 試験終了後、マークシートを必ず提出してください。ただし、試験問題は、持ち帰ることができます。なお、マークシートが提出されていない場合は、失格となります。
- (15) 替え玉受験、試験中に受験者間で情報を授受する行為、指定されたものの以外のものを机上に置く行為、カンニング行為、他の受験者の迷惑となる行為、係員の指示に従わない場合などは、不正行為とみなされます。不正行為とみなされた場合は、直ちに退場となり、当該期に受験する試験区分のすべてが失格となります。
- (16) 試験問題の転載、複製などを固く禁じます。
- (17) 試験終了後の正解表の公表、合格発表等のスケジュールは、受験票に記載しておりますので、ご確認ください。

問題 1 コンピュータの 5 大装置に関する記述として不適切なものは、次のうちどれか。

- ア. 振動や音声などの発生装置は、出力装置の一種である。
- イ. カメラセンサーは、素子で感知した情報を入力する装置である。
- ウ. 主記憶装置より補助記憶装置を増大させることで、処理速度の向上が期待できる。
- エ. 制御装置が、そのほかの 4 装置へ動作に関する指示を出す役割を持つ。

問題 2 システム形態に関する記述として不適切なものは、次のうちどれか。

- ア. リアルタイム処理システムでは、高速な処理を行うため、データの整合性は重視しない。
- イ. バッチ処理システムでは、複数の場所で記録されたデータを一括で処理する。
- ウ. 集中処理システムでは、処理が 1 ヶ所で行われるため、データ更新のタイムラグが発生しにくい。
- エ. 分散処理システムでは、不正侵入や情報漏えいの危険性が広がるが、システム全体の可用性は高めやすい。

問題 3 人工知能に関する記述として適切なものは、次のうちどれか。

- ア. マルチエージェントシステムでは、専門家の知見を蓄積して問題解決の提案を行う。
- イ. 生物の神経をモデル化して、学習プロセスを構築することを感性処理という。
- ウ. ディープラーニングによって、大量のデータから独自のルールを抽出することができる。
- エ. 遺伝アルゴリズムは生物の進化を模したモデルであるため、機械学習では利用できない。

問題 4 仮想化技術に関する記述として不適切なものは、次のうちどれか。

- ア. 複数のサーバを 1 台の物理サーバに集約できる。
- イ. CPU のアーキテクチャが異なるマシンであっても、性能を落とすことなく仮想化できる。
- ウ. 同一の PC 内で複数の OS 間の通信が行える。
- エ. Java は仮想マシン上で動作するため、様々な環境でプログラムを実行できる。

問題 5 データベースに関する記述として不適切なものは、次のうちどれか。

- ア. 複数の属性を組み合わせて主キーとすることができる。
- イ. 外部スキーマでインデックスやデータファイルの配置を定義する。
- ウ. ロールフォワードによって障害発生直前の状態に戻す。
- エ. NoSQL データベースは、非構造化データの利用に適性がある。

問題6 ネットワーク技術に関する記述として適切なものは、次のうちどれか。

- ア. S S L－V P Nとは、I P－V P Nにおける通信をS S Lを用いて暗号化することにより、安全性を高めたものである。
- イ. 広域イーサネットは、地理的に離れたL A NとL A Nの間を接続するもので、通信速度は速いが、使用できるプロトコルがI Pだけ、という制約がある。
- ウ. V L A N（Virtual LAN）では、物理的なひとつのL A Nを仮想的に複数のL A Nに分けることができるが、広域イーサネットのように物理的に分かれたL A Nを仮想的なひとつのL A Nに見せることはできない。
- エ. インターネットV P Nとは、インターネット上に暗号化された専用の通信経路を形成し、仮想的な組織内ネットワークを構築することである。

問題7 O S I（Open Systems Interconnection）参照モデルの＜階層＞と＜説明＞の組合せとして適切なものは、次のうちどれか。

＜階層＞

- A：プレゼンテーション層
- B：セッション層
- C：ネットワーク層
- D：データリンク層

＜説明＞

- ①：転送データの文字コードや書式の違いを吸収するための規約
- ②：隣接する装置間のデータ転送や誤り制御を行うための規約
- ③：複数のデータリンクを接続したネットワークで、中継、迂回、経路選択を行うための規約
- ④：アプリケーションの仕様に基づいてデータ交換ができるように、通信の方法を確立するための規約

- ア. A：② B：③ C：④ D：①
- イ. A：① B：④ C：③ D：②
- ウ. A：② B：④ C：③ D：①
- エ. A：① B：③ C：④ D：②

問題8 無線技術に関する記述として不適切なものは、次のうちどれか。

- ア. Bluetooth機器の利用においては、接続先を特定させるためにペアリングを行う。
- イ. 無線L A Nの周波数帯によって、電波干渉のしやすさや障害物による影響の違いが出る。
- ウ. アドホックネットワークは、固定された機器との接続を確立する形式である。
- エ. G P Sによる一方的な通信も無線技術に含まれる。

問題9 電子メールの送信処理に用いられるプロトコルとして最も適切なものは、次のうちどれか。

- ア. P O P
- イ. S M T P
- ウ. M I M E
- エ. I M A P

問題10 インターネットに関連したサービスについての説明と名称の組合せとして適切なものは、次のうちどれか。

- A : ユーザーが所有する通信機器やサーバーマシンを預かり、事業者の施設に設置するサービスのことである。ユーザーは、これを利用することにより、安定した通信回線や電源の提供を受けることができる。
- B : サーバーを間貸しするサービスのことで、レンタルサーバーとも呼ばれる。ユーザーはこれを利用することにより、自分でW e b サーバーを立ち上げなくてもW e b サイトを開設することができる。
- C : インターネットを通じて個人が情報発信する場を提供するサービスのことで、無料のことが多い。トラックバックやR S Sなどの機能を提供するものも多い。
- D : インターネットを通じてファイルを保存するスペースを貸し出すサービスのことである。無料のものと有料のものとがあり、ファイルを保存することができるサイズや期間が料金に応じて異なるものもある。

- | | |
|---------------------|---------------------|
| ア. A : ハウジングサービス | B : ホスティングサービス |
| C : ブログサービス | D : クラウドストレージサービス |
| イ. A : ホスティングサービス | B : プライベートクラウド |
| C : ソーシャルネットワークサービス | D : オンラインストレージサービス |
| ウ. A : ハウジングサービス | B : ソーシャルネットワークサービス |
| C : ブログサービス | D : ホスティングサービス |
| エ. A : ホスティングサービス | B : オンラインストレージサービス |
| C : ソーシャルネットワークサービス | D : パブリッククラウド |

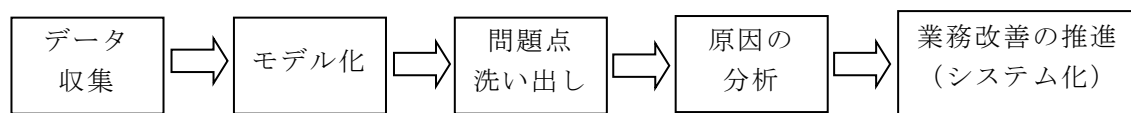
問題11 デジタルデバイド (Digital Divide) に関する記述として最も適切なものは、次のうちどれか。

- ア. I Tスキルの有無によって、就職の機会に差が生じること。
- イ. 監視カメラなどの普及により、個人のプライバシーが侵害されること。
- ウ. S N Sにおける誹謗中傷などが表面化すること。
- エ. 情報セキュリティに関する技術者が、日本では不足していること。

問題12 業務改善策を立案する際の手順と方法に関する記述として不適切なものは、次のうちどれか。

- ア．現状の業務実態を把握するために、業務で使用している資料やデータを収集し、整理する方法として、グラフ化やモデル化は有効である。
- イ．現状とあるべき姿とのギャップを明確にし、課題の洗い出しを行う際には、現在発生していることに注目し、将来発生すると予測される問題（リスク）は別途検討することが望ましい。
- ウ．業務改善では、品質（Quality）、コスト（Cost）、納期（Delivery）の視点で検討することが大事である。
- エ．突き止めた問題の解決もしくは、その影響を軽減する方策のひとつに、情報システムの構築・活用がある。

問題13 業務改善の一環として情報システムを導入する際、以下の手順を踏んでシステム化を実施する。各手順の作業内容として不適切なものは、次のうちどれか。



- ア．データ収集を実施する際は、現状の業務で使用されているデータを収集する。収集方法には、資料収集、インタビュー、デルファイ法などがある。
- イ．モデル化を実施する際は、収集したデータをもとに業務の現状を分析し、わかりやすい図表や、DFD、UMLなどで表現する。
- ウ．問題点を洗い出す際は、経営目標や部門目標などのあるべき姿と現状とを比較検討する。
- エ．原因の分析を実施する際は、自社の現状モデルとあるべき姿とのギャップの原因を探り、改善点を明確化する。

問題14 システム開発のアウトソーシングに関する記述として最も不適切なものは、次のうちどれか。

- ア．アウトソーシングは、自社内にシステム開発ノウハウが残らないので、ささいな改定も外部に委託しなければならない。
- イ．アウトソーシングは、自社内に開発要員を抱えないので、固定費を削減することができる。
- ウ．アウトソーシングは、専門的な知識やスキルを持つ外部の専門家を活用できるため、最適なシステムが構築できる。
- エ．アウトソーシングは、要件定義において機能ごとの権限設定などを行うので、情報漏えいや不正アクセスのリスクがある。

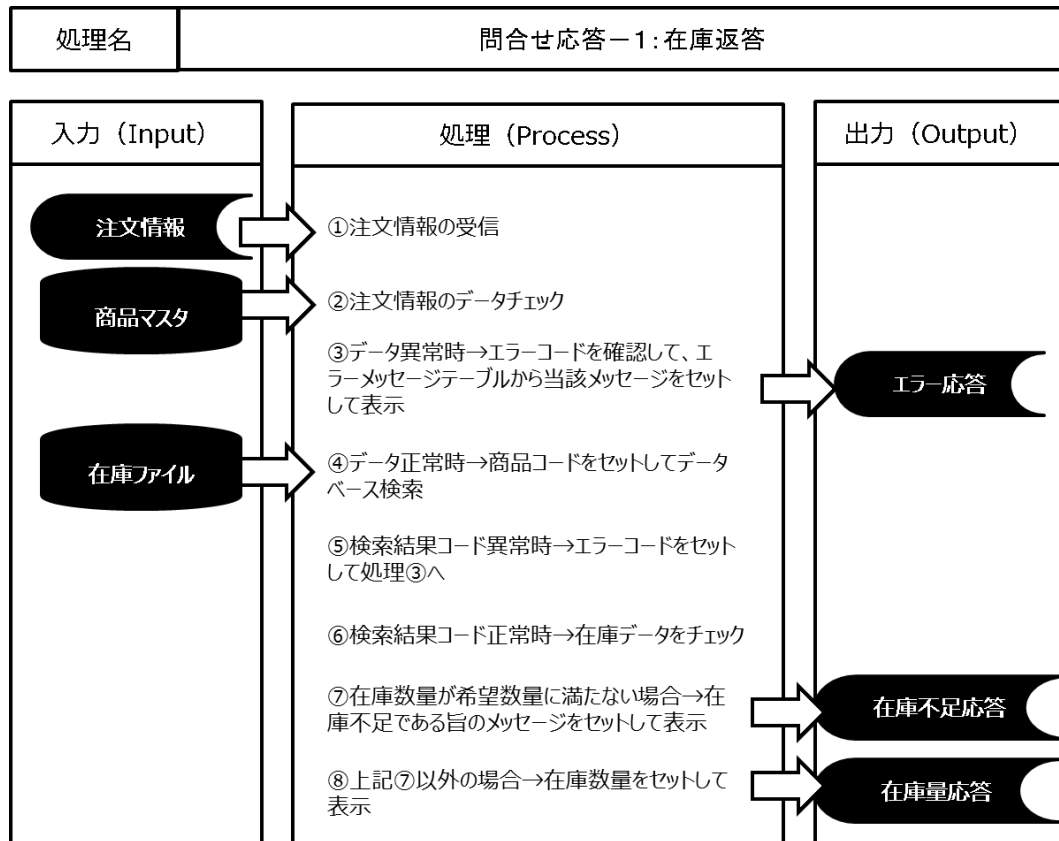
問題15 業務パッケージソフトの中で、顧客との取引関係を管理するものとして最も適切なものは、次のうちどれか。

- ア． E R P
- イ． S C M
- ウ． C R M
- エ． P O S

問題16 チェックデジットに関する記述として適切なものは、次のうちどれか。

- ア． クレジットカード番号は、末尾 1 桁をチェックデジットにすることが I S O 規格で定められている。
- イ． バーコードの 1 種である J A N コードには 13 桁のタイプと 8 桁のタイプがあり、13 桁タイプは末尾 1 桁がチェックデジットとなっているが、8 桁タイプは桁数が少ないためチェックデジットを含まない。
- ウ． 個人番号（マイナンバー）の末尾 1 桁はチェックデジットとなっているが、その計算方法は秘匿とされており、非公開である。
- エ． 郵便物の割引を受ける際に利用者が印字する郵便局向けのバーコード（カスタマバーコード）は、郵便番号 7 桁とチェックデジット 1 桁の計 8 桁で構成されている。

問題17 下図は、ある商品の注文情報から、在庫の確認及びその返答を行う処理についてのH I P O図（詳細ダイアグラム）である。図中の処理③において表示されるエラーメッセージとして明らかに該当しないものは、次のうちどれか。



- ア．引き当て可能な在庫がありません。
 イ．商品コードに誤りがあります。
 ウ．顧客コードが所定の様式になっていません。
 エ．希望数量が数値以外になっています。

問題18 QRコードの特徴に関する記述として適切なものは、次のうちどれか。

- ア．日本発の技術であり、日本国内では公開されているため自由に利用できるが、海外での使用は制限されている。
 イ．バーコードよりも扱える情報量が多く、数字のみなら最大7,000文字以上、英数字なら最大4,000文字以上が処理可能である。
 ウ．小さい領域に多くの情報を詰め込んでいるため、わずかでも汚れがあると正しく読み込めなくなる。
 エ．正しく読み取るためには、3ヵ所の切り出しシンボルに対して、垂直に読み込む必要がある。

問題19 データベースのスキーマに関する記述として適切なものは、次のうちどれか。

- ア. データベースのスキーマ設計は、一般的には「外部スキーマ」→「内部スキーマ」→「概念スキーマ」の順に行う。
- イ. 「外部スキーマ」とは、対象となる実世界をモデリングしたもので、SQLではテーブル (table) に相当する。
- ウ. 「概念スキーマ」とは、プログラマにとって必要な項目を定義したもので、SQLではビュー (view) に相当する。
- エ. 「内部スキーマ」とは、データを具体的にどう格納するかを定義するもので、コンピュータの記憶装置内部での表現である。

問題20 業務アプリケーションから頻繁に更新・参照されるリレーショナルデータベースにおいて、その性能を維持するための施策として最も不適切なものは、次のうちどれか。

- ア. 業務年度ごとにテーブルを分割する。
- イ. データベースの最適化・再編成機能を適宜実施する。
- ウ. 全てのカラムにインデックスを付ける。
- エ. DBMS のオプティマイザが利用する統計情報を更新する。

問題21 DevOpsに関する記述として不適切なものは、次のうちどれか。

- ア. “Development” (開発) と “Operations” (運用) を組み合わせた造語である。
- イ. ソフトウェアのライフサイクル全般にわたって、必要な作業内容を包括的に規定したガイドラインである。
- ウ. DevOpsで利用される手法には、継続的インテグレーション、継続デリバリー、継続的デプロイがある。
- エ. ビジネスの要求に対して、より柔軟に、スピーディーに対応することを目指す。

問題22 ハードウェアの稼働率と平均故障間隔に関する記述として不適切なものは、次のうちどれか。

- ア. 装置Aと装置Bの稼働率が共に0.98のとき、この装置を直列に接続したときと並列に接続したときの稼働率は同じである。
- イ. あるHDDの仕様書に「平均故障間隔 (MTBF) 100万時間」と示されている場合、このHDDを冗長構成無しに同時に100台使用しているとすると、平均して1万時間に1台が故障する可能性があると考えてよい。
- ウ. 稼働率0.99の装置Aと稼働率0.98の装置Bを直列に接続した装置の稼働率は、約0.97である。
- エ. MTBFが長いものほど、稼働率は1に近い値となる。

問題23 情報システムの障害発生時の復旧目標に関する対応として不適切なものは、次のうちどれか。

- ア．情報システムに許容される最大の停止時間（M T P D）は、公的な資料などを参考にして他社の水準を下回らないように設定すべき目標である。
- イ．障害発生時にどれだけの時間で復旧させるかの目標値（R T O）を小さく（短く）するために、システム構成にクラスタリングを採用する。
- ウ．目標とした時間内にどの程度まで情報システムを復旧させるかの目標値（R L O）に、業務や処理能力、品質のレベルを採用する。
- エ．過去のどの時点までのデータを復旧させるかの目標値（R P O）を小さくするため、最低限必要となるバックアップの間隔を短くする。

問題24 以下の＜事例＞に基づき、同様の原因による障害を予防するために改善すべき管理活動として最も適切なものは、次のうちどれか。

＜事例＞

業務アプリケーションを稼働させるサーバー機で、サーバー機内部の温度の注意を示すランプが点灯したが、機器のランプの確認は定期巡回監視の点検項目になかったため、確認・報告されず必要な処置が行われなかった。その後、サーバー機は機器内の温度異常のために停止し、業務アプリケーションの処理が中断された。調査の結果、サーバー機内へ外気を取り込むサーバー機の吸気口内側のファンの故障が原因であることが判明したため修理を行った。

- ア．変更管理
- イ．問題管理
- ウ．イベント管理
- エ．設備資源管理

問題25 以下の＜事例＞における障害への対応や対処として適切なものは、次のうちどれか。

＜事例＞

A社では、チケット販売システムをデュプレックスシステムで運用している。この会社では、午前10時から、全国の窓口でのチケット販売を開始している。

販売開始前に各窓口の端末を起動したところ、複数の販売窓口でチケット販売システムのアプリケーションが起動せずチケットの取扱いができなかった。なお、前日からアプリケーションや機器、基本ソフトなどシステム構成要素に変更は行っていない。

- ア．システム構成要素に変更を行っていないことからチケット販売システムに使用している機器の故障の可能性が高いので、運用管理担当者は、まずシステム機器の点検を行い、その後、ソフトウェアの調査を行う。
- イ．運用管理担当者は、サービスの復旧を最優先に行い、その後、障害の根本原因を調査・分析し、恒久的な処置を行う。
- ウ．システムの障害を発見した販売窓口担当者は、他のシステム機能进行操作するなどして障害の原因や範囲など情報を収集した後、システム管理部門へ連絡するよう努める。
- エ．システムの障害を発見した販売窓口担当者は、他の販売窓口でも障害に速やかに対応できるよう、他の販売窓口にも障害への対応について連絡を行う。

問題26 以下の＜対策案＞について、データセンターでのサーバー用機器の節電対策として有効なものの組合せは、アからエのうちどれか。

＜対策案＞

- a．電源ケーブルやネットワークケーブルを束ねて整理する。
- b．吸排気口と吸排気口のフィルタの掃除を定期的に行う。
- c．電源を交流から直流にする。

- ア． a、b、c
- イ． a、b
- ウ． a、c
- エ． b、c

問題27 I Tサービスのサービスレベルに関する記述として適切なものは、次のうちどれか。

- ア．定型約款を用いたS a a Sの契約では、S L Aを使用しない。
- イ．S a a Sの選定では、サービスレベルを確保するために、提供に必要な全ての資源を自ら保有するサービス事業者を選ぶことが望ましい。
- ウ．S L Aには、サービス提供事業者がサービスレベルを達成できなかったときの対応も記載する。
- エ．サービス提供事業者の提供するサービスの価格帯ごとに、サービス内容や品質などのサービスレベルを記載したサービスのメニューをS L Mと呼ぶ。

問題28 I T I L 4に関する記述として不適切なものは、次のうちどれか。

- ア．I Tサービスマネジメントのベストプラクティスをまとめた手引書（書籍群）である。
- イ．バリュー・システムの考え方をサービスに適用した「サービスバリュー・システム」を採用している。
- ウ．I Tサービスは、サービス提供者とサービス消費者が協力して価値を創り出す「価値の共創」であるとしている。
- エ．サービス消費者を分類すると、I Tの利用者である「ユーザ」と「顧客」に分類できる。

問題29 JIS Q 27000:2019（情報技術-セキュリティ技術-情報セキュリティマネジメントシステム-用語）では、「情報セキュリティ」の定義について、情報の機密性、完全性及び可用性を維持することであるが、そのほかにも維持すべき特性を含めることがあるとして、4つの維持すべき特性を例示している。この例示されている4つの維持すべき特性として該当しないものは、次のうちどれか。

- ア．真正性
- イ．可逆性
- ウ．否認防止
- エ．責任追跡性

問題30 エンタープライズアーキテクチャ（E A）に関する記述として不適切なものは、次のうちどれか。

- ア．E Aを導入することで、部門や部署ごとにばらばらの基準や仕様で導入されているシステムを標準化し、機能が重複しているシステムを統合して全社で一本化することが期待できる。
- イ．E Aの全体最適化モデルの実現により、一部だけでなく組織全体の業務プロセスも見直される。これにより、組織全体の業務効率がアップするというメリットが期待できる。
- ウ．E Aを実現していくための鍵として、統合されたI Tソリューションの導入が不可欠であるが、複数の業務システムを統合して提供するE R Pパッケージの導入は有効な施策のひとつである。
- エ．E Aは、経営戦略とI Tを絡めた全体最適化を実現するための知識体系であり、①組織体系、②データ体系、③アプリケーション体系、④技術体系という4つの体系に要素を分けて成り立っている。

問題31 A P I（Application Programming Interface）に関する記述として不適切なものは、次のうちどれか。

- ア．A P Iは、ソースコード上でどのような記述をすべきかを定めており、原則としてプログラミング言語ごとに定義される。
- イ．A P Iは、誰でもソフトウェア開発できるよう公開されている。
- ウ．W e b A P Iにより、外部にあるコンピュータの提供する機能やデータを取り込んでソフトウェアを開発することができる。
- エ．A P Iの利点として、ソフトウェア開発の効率化、高いセキュリティレベルが求められるシステムとの連携、サービスの最新情報の簡単な取得などが挙げられる。

問題32 販売業務に関わるシステムについての記述として不適切なものは、次のうちどれか。

- ア．販売業務における在庫管理システムの基本機能は、商品の在庫数量が検索でき、そこから出荷指示へとつなぐことである。
- イ．販売活動の起点となる受発注を支えるシステムには、新商品の紹介やキャンペーンの告知などを支援する情報提供機能をもつものも存在する。
- ウ．E O S（Electronic Ordering System）は、ネットワークを介して取引事業者間での物品の発注業務を支えるシステムである。
- エ．S F A（Sales Force Automation）は、営業活動全般を支援する仕組みであり、過去の販売データや顧客行動パターンを分析し、将来の販売予測を行う機能もある。

問題33 物流業務を支えるアプリケーションや技術に関する記述として適切なものは、次のうちどれか。

- ア．V M I（Vender Managed Inventory）は、ベンダーが顧客（店舗など）の在庫管理までを行い、店舗から発注しなくてもベンダーが在庫補充を行う方法である。
- イ．I C タグは、目に見えない隠れた位置にあっても、タグ表面がホコリや泥などで汚れていても読み取り可能であるが、書き込み可能なタグはない。
- ウ．物流困難地域への物品配送にドローンを利用する場合は、航空法に基づく飛行許可・承認の手続なく実施することができる。
- エ．バーコードスキャナと情報を処理する端末が一体化したハンディターミナルが物流現場で利用されているが、バーコード以外のQ R コードや文字情報は処理できない。

問題34 個人及びプロジェクトなど組織活動にかかわるアプリケーションに関する記述として不適切なものは、次のうちどれか。

- ア．電話帳、住所録、スケジュール、T o D o リスト、メモ帳など、個人が手帳を使って管理していたこれらの情報をスマートフォンやP C 上で管理するツールをP I M（Personal Information Manager）という。
- イ．名刺管理システムには、クラウドアプリケーションとして、最新の異動情報の共有や過去のコンタクト記録を多人数が閲覧し利用できるものがある。
- ウ．P E R T とクリティカルパスメソッドの違いは、P E R T は予測可能なタスク管理に対し、クリティカルパスメソッドは不確実なタスク管理を推定するときを使う。
- エ．更新、連絡を行う担当者の負担を軽減し、メンバー間で情報共有できる、メールサーバーやW e b サーバーと連動したプロジェクト管理システムがつけられている。

問題35 C M S（Content Management System）に関する記述として不適切なものは、次のうちどれか。

- ア．H T M L の知識がなくてもページの作成や更新ができる。
- イ．ページのレイアウトやスタイルを、テンプレートによって一括で変更することができる。
- ウ．異なる権限の管理者を設定でき、複数人によるコンテンツ管理が行える。
- エ．ページ内に画像を表示させるために、画像などのデータが格納されているディレクトリ構成を知っている必要がある。

問題36 情報の性質に関する記述として不適切なものは、次のうちどれか。

- ア．情報は受け取る人の目的や立場、価値観によって有益度合いが変わる。これを個別性という。
- イ．情報の残存性が著作権や個人情報などを保護する上での障害になっている。
- ウ．情報は人々の間に容易に伝達され、広がっていく伝播性を持っている。しかし、このことが風説の流布やインターネット犯罪などにつながる負の側面にもなる。
- エ．情報が長期間に渡って蓄積・加工することで付加価値が減少していく場合がある。これは累積性といわれる。

問題37 ある販売会社で、会員登録している顧客に関して、自社のWebショッピングサイトの滞在時間が、Webショッピングサイトでの購入確率又は実店舗での購入確率との間に相関関係があるかどうか調べることにした。この分析に関する記述として適切なものは、次のうちどれか。

- ア．「Webショッピングサイトの滞在時間」と「Webショッピングサイトで購入」について散布図を作成したところ、プロットされた点が右上がりに分布しており、正の相関が認められたため、Webショッピングサイトの滞在時間が長い顧客は、Webで購入することが多いと判断した。
- イ．「Webショッピングサイトの滞在時間」と「実店舗で購入」について散布図を作成したところ、プロットされた点がほぼ水平に分布しており、負の相関が認められたため、実店舗で購入するかどうかは、Webショッピングサイトの滞在時間とはあまり関係がないと判断した。
- ウ．「Webショッピングサイトの滞在時間」と「Webショッピングサイトで購入」について折れ線グラフを作成したところ、右上がりの折れ線となっており、正の相関が認められたため、Webショッピングサイトの滞在時間が長い顧客は、Webで購入することが多いと判断した。
- エ．「Webショッピングサイトの滞在時間」と「実店舗で購入」について折れ線グラフを作成したところ、ほぼ水平の折れ線となっており、負の相関が認められたため、実店舗で購入するかどうかは、Webショッピングサイトの滞在時間とはあまり関係がないと判断した。

問題38 PCでの動画編集に関する記述として適切なものは、次のうちどれか。

- ア．動画編集を行うソフトウェア環境は、DTPと呼ばれる。
- イ．動画編集には、音声のレベル調整機能が含まれる。
- ウ．動画の編集は、記録メディア内のデータの移動がシーケンシャルである。
- エ．リアリティのあるCGを作成する場合には、ポリゴンを使う。

問題39 Webマーケティングにおいて、自社のWebサイトにユーザーを呼び込む集客施策のひとつであるアフィリエイト広告に関する記述として適切なものは、次のうちどれか。

- ア. ユーザーが検索したキーワードに関連する広告を検索結果の表示と合わせて表示する仕組みで、効果的なマーケティング手法として注目されている。
- イ. Webサイトやブログなどで商品やサービスを紹介し、そのリンクから購入された際に報酬を渡す仕組みで、現在は様々な企業が活用している。
- ウ. 複数のWebサイトなどを束ねてひとつの大きな広告媒体とし、広告をまとめて配信する仕組みで、一度の出稿で複数の媒体に広告を表示できる。
- エ. 一度自社サイトを訪問した人に向けて、別のサイト上で同じ商品やサービスの広告を表示する仕組みで、既に商品やサービスを知っているユーザーに効果的に配信できる。

問題40 変更や更新が多いデータを含んだ文書作成に関する記述として最も不適切なものは、次のうちどれか。

- ア. Markdown環境を利用して1ヵ所で編集作業を行う。
- イ. グラフへの出力をスクリプトとして記録し、半自動化する。
- ウ. 迅速に結果が反映できるHTML形式での表示を検討する。
- エ. 表計算ソフトと文書作成ソフトで変更データを同期させるのに、コピーアンドペーストを使う。